

令和5年（2023年）度
（第65期）

事業計画書
収支予算書

自 2023年4月1日

至 2024年3月31日

公益財団法人 中外創薬科学財団

公益財団法人 中外創薬科学財団 令和5年(2023年)度事業計画書

(令和5年(2023年)4月1日から令和6年(2024年)3月31日まで)

当財団は昭和35年(1960年)に文部省の承認を受け、薬物治療並びに新医薬品に関する基礎的・独創的な研究の助成を目的に財団法人として設立され、平成22年(2010年)に公益財団法人に移行いたしました。平成31年(2019年)4月には、がん医療の発展に貢献する目的で設立された一般社団法人 中外 Oncology 学術振興会議(CHAAO)と合併し、新たな「公益財団法人 東京生化学研究会」として、それぞれの事業を継続する形で活動を行って参りました。令和4年(2022年)4月からは、両組織の完全事業統合を目的に令和3年(2021年)に内閣府に変更申請を行い承認された事業内容に則り、事業活動に取り組んでおります。加えて、名称も「公益財団法人 中外創薬科学財団(略称：C-FINDs)」に変更いたしました。

事業変更に伴い、財団の目的を「創薬並びに生命科学に関する基礎から臨床にわたる研究を助成・奨励し、かつ研究者の育成及び研究活動の国際交流の推進に努めることにより、この分野における研究の振興を図る」と刷新し、「トップレベルのサイエンス」「若手研究者の人材育成」「グローバルな視点」を基本理念として、「創造的生命科学研究の推進」「躍動する有望人材への積極的助成の推進」「研究活動の国際交流の推進」による若手研究者の育成及びグローバルな創薬研究の推進、支援を強化して参ります。

【令和5年(2023年)度事業計画】

(1) 経常収益と経常費用

令和5年(2023年)度の経常収益のうち、出捐会社である中外製薬(株)より寄附として計画している421,000千円並びに一般寄附1,000千円及び基本財産公社債益及び株式配当金3,000千円の合計425,000千円を受取寄附金として見込んでおります。出捐寄附の421,000千円については、公益目的事業費と法人会計(管理費)の按分比率が出捐会社より75:25の配分に設定されており、それに従い計画策定を行っております。令和5年(2023年)度もCOVID-19の感染が続いており、計画している公益目的事業が完遂できるか不透明な状況ではありますが、COVID-19の影響を受けることなく公益目的事業のすべてを実施できる前提で予算計画策定を行い、積み上げた結果、公益目的事業に振り分けられた経常収益319,750千円に対し経常費用として393,150千円を計上し、事業費は73,400千円の赤字計画となっております。一方法人会計(管理費)の経常費用は経常収益と同じ105,250千円を計上しており、当期経常増減額の合計は、73,400千円の赤字となる見込みです。ただし、特別研究助成金SRG2022及びSRG2023で計上されている20,000千円は、特定費用準備資金の口座から拠出されることから、実際の単年度の経常収支は53,400千円の赤字となる見込みです。

(2) 資金調達及び設備投資の見込みについて

- ① 資金調達の見込みについて
予定はない。
- ② 設備投資の見込みについて
予定はない。

(3) 各公益目的事業の具体的計画

【令和5年度の事業一覧】

褒章事業	石館・上野賞 JCA-永山賞
助成事業	研究助成金 I 研究助成金 II 特別研究助成金 SRG2022、SRG2023(特定費用準備資金より拠出) アジア地域招聘国際共同研究助成金(令和3年度迄に採択した7件) 国際交流研究助成金 海外留学助成金(第1期・第2期) 海外派遣・招聘補助金(2023年度前半期・後半期) 海外招聘補助金(日本癌学会・日本臨床腫瘍学会) 奨学金 臨床腫瘍学教育プログラム派遣
フォーラム事業	国際がんフォーラム 2023 (IAAO 2023) サテライトオンコロジーフォーラム(名称変更 旧フォーカスシンポジウム) 助成研究報告会
教育資材・資料の刊行	令和4年(2022年)度 中外創薬科学財団活動報告集 Proceedings of IAAO 2022(国際がんフォーラム 2022 記録集) 令和5年(2023年)度改訂 抗腫瘍薬一覧 ポケット版

【各種事業内容】

① 石館・上野賞<添付資料1>

令和4年(2022年)度に褒章事業として創設。創薬並びに生命科学に関する基礎から臨床にわたる研究において独創的発見・発明を行い、かつそれを基盤として将来も画期的成果をあげる事が期待される若手研究者に対して授与する。授賞式・受賞記念講演会はJCA-永山賞と合同で行う。令和5年度の採択件数は1件1名とし、受賞者にトロフィー・賞状及び副賞の5,000千円を贈呈する。

② JCA-永山賞(令和4年度にJCA-CHAAO賞より名称変更)

本財団と日本癌学会が共同で2011年に創設された日本癌学会学術賞のひとつで、「日本発の新たな抗がん剤・治療法に関する研究・開発を行い、がん医療の発展に多大に貢献する成果物を創出した個人又はグループに対してその功績を称え、今後のがん研究の一層の振興を図る」ことを目的に表彰を行う。公募は日本癌学会が行い、選考は日本癌学会賞等選考委員会に本財団から専務理事、常務理事の2名が選考委員として加わり行われ、1名又は1グループの候補者の選考を行う。日本癌学会理事会で決定され、本財団理事会は結果について報告を受ける。日本癌学会学術総会にて授賞式が行われ、後日に石館・上野賞と合同で授賞式・受賞記念講演会を開催する。令和5年度の日本癌学会学術総会での授賞式は9月23日に行われ、受賞者にトロフィー・賞状及び副賞2,000千円(個人の場合1,000千円)を贈呈する。

③ 研究助成金 I<添付資料2>

創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究に関して、注目すべき革新的業績をあげている研究者に対し、研究助成金 I を贈呈する。以下の4つの応募区分の研究テーマより募集を行う。

- (i) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究
- (ii) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究
- (iii) 臨床医学を基盤とした研究

(iv) がんに関する基礎及び応用研究

令和5年度は、応募区分テーマ(i)～(iv)の中から10件(1件4,000千円：初年度2,000千円、第二年度2,000千円に分けて贈呈)に贈呈する。令和5年度受領者初年度分10件及び令和4年度受領者二年目分10件で総額40,000千円を計上する。

④ 研究助成金 II <添付資料3>

創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において、画期的成果をあげておりさらに意欲的に研究に取り組む研究者に対し、研究助成金 I で定めた応募区分の研究テーマに対する募集を行い、原則40歳以下の若手研究者(出産・育児等のライフイベントを考慮)に助成金の贈呈を行う。令和5年度は、18件(1件1,500千円)の贈呈を行う。総額27,000千円を計上する。

⑤ 特別研究助成金 SRG2022 <添付資料4>

令和4年(2022年)度より開始され「申請時点から遡って2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者」の中から7件(1件2,000千円)に贈呈を行う。令和5年度は2回目の募集となり、7件、総額14,000千円を計上する。なお、費用は特定費用準備資金より拠出する。

⑥ 特別研究助成金 SRG2023 <添付資料5>

令和5年(2023年)度より女性研究者の活躍を推進する目的で「日本国内の大学及び研究機関で、創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において、独創的かつ先進的研究テーマに取り組んでいる45歳以下の女性研究者で、申請時点で Principal Investigator (PI) ではない研究者」の中から4件(1件1,500千円)に贈呈を行う。総額6,000千円を計上する。なお、費用は特定費用準備資金より拠出する。

⑦ アジア地域招聘国際共同研究助成金

令和3年度までに採択された7件(1件約6,000千円)に対して二年目の贈呈を行い、総額42,000千円を計上する。

⑧ 国際交流研究助成金 <添付資料6>

諸外国より若手研究者を日本の大学・研究機関に招聘し、日本と諸外国の若手研究者による創薬並びに生命科学に関する共同研究を助成する事を目的として、最長2年間の滞在費(320千円/月)及び渡航費用を支給するとともに、受入研究者に研究助成金(年間1,500千円)を贈呈する。令和5年(2023年)度は、令和4年(2022年)度に採択された4件(1件5,500千円)に贈呈を行う。これに渡航費用を加え総額25,000千円を計上する。

⑨ 海外留学助成金 <添付資料7>

令和4年(2022年)度より、日本の若い研究者に対し海外で創薬並びに生命科学に関する研究を行い、研究のグローバル化を促進する目的で、海外留学における滞在費及び渡航費用の補助として海外留学助成金を贈呈する。1年以上の海外留学に対し最長2年間を限度に助成を行う。募集は1期、2期の年2回行っており、令和5年度は1期、2期併せて4件(4,500千円/年、旅費は別途支給)の贈呈に加えて令和4年度の受領者4件を加え、渡航費等も加え総額37,200千円を計上する。

⑩ 海外派遣補助金 <添付資料8>

海外で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議への研究者の派遣に関して、渡航費及び滞在費などの経費を補助する。募集は前半期、後半期の年2回に分けて行う。令和5年度は、前・後半期併せて2件(500千円以内/件)程度に贈呈を行う。

⑪ 海外招聘補助金 <添付資料9>

日本国内で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議への研究者の招聘に関して旅費及び滞在費等の経費を補助する。募集は前半期、後半期の年 2 回に分けて行う。令和 5 年度は、前・後半期併せて 6 件(500 千円以内/件) 程度に贈呈を行う。

⑫ 海外招聘補助金(学術団体への補助)

日本癌学会学術総会並びに日本臨床腫瘍学会学術集会は、日本が、がん研究・がん治療の拠点になることを目的に、将来が期待される諸外国の若手研究者を対象に学会への参加、研究成果の発表を促進する支援事業(トラベルグラント、トラベルアワード)を行っており、これらの事業に対し助成を行う。令和 5 年度は両学会併せて 3,750 千円(日本癌学会 2,250 千円、日本臨床腫瘍学会 1,500 千円)を贈呈する。

⑬ 奨学金 <添付資料 10>

若手研究者の育成を目的に、日本の大学等研究機関において、創薬並びに生命科学に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生を対象として、奨学金(1 件 70 千円/月)を給付する。令和 5 年(2023 年)度は、令和 4 年(2022 年)度に採択された 10 件に対し支給を行い、8,400 千円を計上する。

⑭ 臨床腫瘍学教育プログラム(STOFF)派遣 <添付資料 11>

国内のがん領域の原則、40 歳以下の若手の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医を派遣し、臨床腫瘍学の最新情報の習得並びに国際的なネットワーク作りの機会を提供する目的で、米国で開催される臨床腫瘍学教育プログラム(STOFF)に 3 名を派遣する。財団は 3 名分の受講料(10,000 米ドル/件)、往復の渡航費を負担する。令和 5 年度は令和 5 年(2023 年)8 月 24 日～26 日に開催が予定されており、3 名程度を派遣する。

⑮ 国際がんフォーラム 2023(IAAO 2023) の開催 <添付資料 12>

日本のがん研究、がん治療の向上を目的として、がん研究領域における国内外の世界トップレベルの研究者・オピニオンリーダーを講演者として招聘し、国際がんフォーラム(IAAO)を日本にて開催する。日本の最先端のがん研究・治療を担う基礎研究者及びがん専門医約 220 名を招待し、公募により選定された 40 歳以下の若手研究者 20 名程度を加えて、総数約 240 名程度と招聘演者との情報交換・討議を行う。令和 5 年(2023 年)度は、7 月 28・29 日に六本木アカデミーヒルズ 49 にて開催する。講演者は国内外より 15 名を予定しており、参加者は、一般聴講者 220 名程度及び公募による新規講演者 20 名程度の約 240 名程度を予定している。

⑯ サテライトオンコロジーフォーラム(フォーカスシンポジウムより名称変更)の開催

地方大学、大学病院、がん診療拠点病院、研究所などにおける、がんの基礎・臨床研究の向上、さらには地方での標準治療の普及促進を目的に、世界の最新のがん研究・治療にフォーカスした講演会の開催並びに講師派遣等の支援を行う。ウェブサイトより募集を行い、最大年 4 件開催する。

⑰ 助成研究報告会の開催

研究助成金、特別研究助成金、国際交流研究助成金、海外留学助成金のそれぞれの受領者による成果発表を行うとともに、研究者同士並びに財団関係者間の交流・親睦を図る。令和 5 年(2023 年)度は令和 6 年(2024 年)3 月に開催する。

⑱ 教育資料・資料の刊行

公益財団法人 中外創薬科学財団令和 4 年(2022 年)度活動報告集の刊行
国際がんフォーラム 2022 記録集(Proceedings of IAAO 2022)の刊行
令和 5 年(2023 年)度改訂抗腫瘍薬一覧表及びポケット版の刊行

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和5年(2023年)度 第2回石館・上野賞候補者 推薦要項

趣 旨	創薬並びに生命科学に関する基礎から臨床にわたる研究において独創的発見・発明を行い、かつそれを基盤として将来も画期的成果をあげる事が期待される若手研究者に対して授与する。
候補者資格	<p>1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる原則申請時に45歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）</p> <p>2) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者</p> <p>3) 営利企業に属している研究者は除く</p>
推薦者	<p>推薦件数は1推薦者につき1件とする。</p> <p>1) 国公立私立大学研究科及び附属研究機関の研究科長等 総合大学：大学院研究科長（又は学部長） ※1 同一の研究科、学部の場合はいずれか1件の推薦とする ※2 大学附属病院に所属の場合、原則医学研究科長（医学部長）の推薦とする 単科大学：学長 大学附属研究機関等：代表責任者</p> <p>2) 大学以外の公的研究機関の代表責任者（注）文部科学省 HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1286868.htm) 参照</p> <p>3) 本財団の理事</p> <p>4) 各学会の代表者</p> <p>*推薦資格を持つ者が本人自身を推薦することはできない。</p>
授与件数	1件（受賞者数は原則1名とする）
募集期間	令和5年（2023年）5月1日～6月30日
推薦方法	<p>本財団ウェブサイト 褒賞事業ページにある「第2回 石館・上野賞 推薦方法」よりメールアドレスを登録後、自動送信されますメールに書かれている推薦用 URL より申請してください。（<u>「第2回 石館・上野賞 推薦方法」は募集期間のみ入力可能</u>）</p> <p>(https://c-finds.com/business/reward/)</p> <p><u>申請は推薦者が行うこと。</u></p> <p>【申請時必要書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推薦書（※） ・代表論文3報（PDF）

	(※)フォーマットは推薦用 URL より表示される入力フォームよりダウンロードすること。(※)のない書類のフォーマットは任意。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
選考結果の通知	選考の結果は、9月頃にウェブサイトにて採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者及びその推薦者には採択通知を送付する。
授賞式・記念講演会	受賞者には石館・上野賞として賞状並びにトロフィー及び副賞500万円を贈呈。 受賞者は2023年12月JCA-永山賞と合同で行う授賞式・受賞記念講演会に出席し、講演を行う。
その他	1) 受賞対象となった研究に関する情報(氏名、所属、略歴、受賞対象となった研究テーマ、研究内容等)を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。 2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 3) 推薦者のマイページ登録は不要です。
お問い合わせ	公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル9階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和 5 年(2023 年)度 研究助成金 I 募集要項

趣 旨	創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究に関して注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組む研究者に対して研究助成金を贈呈する。
応募資格	1)創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる研究者 2)本財団が定める以下の4つの研究テーマに関する研究に従事している研究者 3)日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4)営利企業に属している研究者は除く 5)大学院生は除く
研究テーマ	(1) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究 (2) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究 (3) 臨床医学を基盤とした研究 (4) がんに関する基礎及び応用研究
助成金額	400万円(初年度200万円、次年度200万円に分けて交付)
助成期間	2年(助成金交付から2026年3月31日)
助成件数	10件程度
募集期間	令和5年(2023年)5月1日～6月30日
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 【申請時必要書類】 ・研究助成金I申請書(研究概要)(※) (※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は12月下旬に採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2024年1～3月頃に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注)本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため

	め、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「中間報告書」を初年度終了時にマイページより提出すること。</p> <p>3) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和8年（2026年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>4) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <p>5) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和 5 年(2023 年)度 研究助成金Ⅱ 募集要項

趣 旨	創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において画期的成果をあげており、さらに意欲的に研究に取り組む研究者に対して研究助成金を贈呈する。
応 募 資 格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、画期的成果をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる原則申請時に 40 歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮） 2) 本財団が定める以下の 4 つの研究テーマに関する研究に従事している研究者 3) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4) 営利企業に属している研究者は除く 5) 大学院生は除く
研 究 テ ー マ	<ol style="list-style-type: none"> (1) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究 (2) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究 (3) 臨床医学を基盤とした研究 (4) がんに関する基礎及び応用研究
助 成 金 額	150 万円
助 成 期 間	1 年（助成金交付から 2025 年 3 月 31 日）
助 成 件 数	18 件程度
募 集 期 間	令和 5 年（2023 年）5 月 1 日～ 6 月 30 日
募 集 方 法	<p>本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。</p> <p>【申請時必要書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究助成金Ⅱ申請書（研究概要）（※） <p>（※）フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。</p>
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は 12 月下旬に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2024 年 1～3 月頃に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。

	<p>注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。</p>
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和7年（2025年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
 令和5年(2023年)度 特別研究助成金
 SRG2022 (Special Research Grant 2022) 募集要項

趣 旨	2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者に対して研究助成金を贈呈する。なお、当財団には特別研究助成金は複数あるが、「SRG20XX」として区別されており、本研究助成金は「SRG2022」である。
応募資格	1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、革新的かつ注目すべき業績をあげている原則申請時に50歳以下の研究者 2) 申請時点から遡って2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者。研究テーマは問わない 3) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4) 営利企業に属している研究者は除く
助成金額	200万円
助成期間	1年(助成金交付から2025年3月31日)
助成件数	7件程度
募集期間	令和5年(2023年)5月1日～6月30日
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 【申請時必要書類】 ・特別研究助成金申請書(研究概要)(※) (※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は12月下旬に採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2024年1～3月頃に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費/オーバーヘッドに関しては所属機

	<p>関内で免除申請を行ってください。</p>
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和7年（2025年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、略歴、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
 令和 5 年(2023 年)度 特別研究助成金
 SRG2023 (Special Research Grant 2023) 募集要項

趣 旨	わが国における女性研究者の活躍を推進することを目的として、女性が業績をあげやすい研究基盤整備の一環として女性研究者限定の研究助成を行う。その中でも下記の応募資格に最適な研究者に対して研究助成金を贈呈する。なお、当財団には特別研究助成金は複数あるが、「SRG20XX」として区別されており、本研究助成金は「SRG2023」である。
応 募 資 格	1) 創薬ならびに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において、現時点で独創的かつ先進的研究テーマに取り組んでいる 45 歳以下の女性研究者 2) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行っており、かつ申請時点で Principal Investigator (PI) ではない研究者 3) 1)の年齢制限に関しては、出産・育児のライフイベントを経験された方は年齢制限を 48 歳以下とする 4) 営利企業に属している研究者は除く
助 成 金 額	150 万円
助 成 期 間	1 年 (助成金交付から 2025 年 3 月 31 日)
助 成 件 数	4 件程度
募 集 期 間	令和 5 年 (2023 年) 5 月 1 日～ 6 月 30 日
募 集 方 法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 【申請時必要書類】 ・特別研究助成金申請書 (研究概要) (※) (※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は 12 月下旬に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2024 年 1～3 月頃に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため

	め、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和7年（2025年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文 [和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。 [英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、略歴、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和6年(2024年)度 国際交流研究助成金 募集要項

趣 旨	諸外国より若手研究者を日本国内の大学あるいは研究機関に招聘し、日本と諸外国の若手研究者による創薬並びに生命科学に関する国際交流研究を支援することを目的として、最長2年間の滞在費を支給するとともに、受入研究者には国際交流研究の推進に必要な費用として研究助成金を贈呈する。
招聘される研究者の資格	1) 博士号取得者もしくは3月末までに博士号取得見込みの研究者 2) 日本国内の大学研究機関等に所属する研究者（受入研究者）と国際交流研究を計画し、かつ日本国内の受入研究機関において研究する場所を確保できる研究者 3) 原則、申請時に日本国外に滞在している研究者 4) 原則、申請時に40歳以下（出産・育児等ライフイベントを考慮）
受入研究者（申請者）の要件	日本国内の大学院医学(系)研究科、医学部、医科大学、大学院薬学(系)研究科、薬学部、薬科大学及びその他の関連研究機関に所属する常勤の研究者(講師、室長相当以上)
助成金額	招聘される研究者に対して、32万円/月の滞在費並びに来日一時金(20万円)と渡航航空券代金(一時金並びに航空券代金は、既に日本在住の場合は支払われません)。 受入研究者に対して、150万円/年の研究助成金
助成期間	原則1年以上、最長2年(来日から2年間) 原則として令和6年(2024年)4月以降9月までの間に来日して研究を開始すること。
助成件数	4件程度
募集期間	令和5年(2023年)7月1日～8月31日
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 <u>申請は日本国内の大学あるいは研究機関等に所属する受入研究者が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・受入研究機関の受入承諾書(※) ・招聘される研究者用申請書(FormA・英語)(※) ・招聘される研究者の学位証明書(写) 見込みの場合には、研究科長名等で発行した「見込み証明書」(写) ・招聘される研究者の履歴書(写真付)、業績目録

	<ul style="list-style-type: none"> ・母国の大学院の指導教員等からの推薦書 (FormB・英語) (※) (FormB が提出できない場合には FormC を提出すること) ・招聘される研究者を良く知る日本国内の大学及び研究機関の研究者 (受入研究者以外) の推薦書 (FormC) (※) <p>(※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。(※)のない書類のフォーマットは任意。</p>
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	選考結果は 12 月下旬に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者に公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	助成金は原則来日 2 週間前までに指定された銀行口座に振込む。 滞在費は来日後、毎月原則 25 日に招聘される研究者本人の指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	受入研究者が受領する研究助成金については、研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費/オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。
招聘される研究者の義務	<ol style="list-style-type: none"> 1) 採用期間中は日本国内に滞在し、受入研究機関の研究計画に基づいて研究に専念し、他の業務に就かないこと。 2) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。 3) 「C-FINDs Postdoctoral Fellowship Research Report by C-FINDs Fellow (Form14)」を助成期間終了時に提出すること。 4) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団 (英文名: Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science) の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等を PDF にて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。 <p>例文</p> <p>[和文] : 本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団 (C-FINDs) の助成を受けたものです。</p> <p>[英文] : This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p>

<p>受入研究者の 義 務</p>	<p>1) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時にマイページより提出すること。</p> <p>2) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会において、招聘される研究者が発表することが原則であるが、招聘される研究者が帰国等の理由により発表できない場合は受入研究者が発表を行うこと。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文 [和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。 [英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>2) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p> <p>3) 財団に対する申請、照会等は全て受入研究者を通じて対応すること。</p> <p>4) 過去に受領していたことがある受入研究者に関しては、一度招聘された研究者とは別の研究者に対しての申請であれば、申請可能とする。ただし、同一年度に複数の研究者を受け入れることはできない。</p>
<p>お問い合わせ</p>	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和5年(2023年)度 海外留学助成金 募集要項

趣 旨	海外の大学等の研究機関において創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行う事を目的とした海外留学を促進するために、若手研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）に最長2年間の留学に伴う経費を補助する。
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うために、1年以上の海外留学を開始する研究者。なお、留学期間が申請日から1年以上ある場合には、既に留学中であっても申請することができる。 2) 博士号取得者もしくは留学開始までに博士号取得見込みである研究者で原則、申請時に35歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）。 3) 本財団が定める以下の研究テーマに関する研究に従事すること。 4) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者。受入先承諾書（レターヘッド付き書面にて受入先責任者のサインがあるもの）を添付すること。 5) 営利企業に属している研究者、営利目的の民間研究所等への留学は除く。 6) 本財団研究助成金、奨学補助金に申請中もしくは助成期間中の場合、本助成金を申請することはできない。 7) 申請者の研究に直接関係のある指導者からの承諾書を提出できる者。
研究テーマ	<ol style="list-style-type: none"> (1) 生命科学研究：日本人の死因が高位であるがん、循環器疾患、老衰、呼吸器疾患、認知症といった領域を中心として、その病態バイオロジーの解明・理解にかかわる研究など。 (2) 創薬基盤研究：革新的創薬に必要な基幹技術(有機化学合成、スクリーニング技術、AI創薬、マイクロバイオーム創薬などの新規技術を含む)に関する研究など。 (3) 創薬応用研究：基礎から臨床に至るトランスレーショナルな研究や薬物の作用機序や動態を研究し、革新的治療法を確立するための研究など。
助成金額	滞在費 450万円/年（往復海外渡航費は別途支給）
助成期間	原則として1年以上、最長2年間

助成件数	1・2期併せて4件程度
募集期間	1期：令和5年（2023年）5月1日～6月15日 2期：令和5年（2023年）11月1日～12月15日
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 <u>申請は留学する研究者本人が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・申請対象者の研究に直接関係のある指導者からの承諾書（※） ・履歴書（※） ・海外学術研究機関の受入承諾書（レターヘッド付き書面） （※）フォーマットは <u>募集期間中に</u> 申請受付フォームよりダウンロードすること。（※）のない書類のフォーマットは任意。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、1期は9月頃、2期は3月頃にウェブサイトにて採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	原則、留学出発日1ヶ月前に指定された銀行口座に振込む。
報告の義務	1) 留学先出発日1ヶ月前までに留学先住所及びE-mailアドレス等を必ず報告すること。また、留学先が途中で変更になる場合や帰国時にも必ず報告すること。 2) 「中間報告書」を留学1年後にマイページより提出すること。 3) 「研究報告書」を助成期間終了後1か月以内にマイページより提出すること。研究報告の内容については、事前に留学先に報告を財団宛に行うことの了解を得ておくこと。 4) 帰国後直近の財団が主催する研究報告会にて発表を行うこと。 5) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。 例文 [和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。 [英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.

	6) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。
そ の 他	1) 往復の海外渡航費は別途チケット(エコノミークラス)を支給する。(申請時にすでに留学中の場合は帰国時のみの支給とする。) 2) 本助成金は、本財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者であっても、申請する事ができる。
お問い合わせ	公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 海外留学助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル9階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和5年(2023年)度 海外派遣補助金 募集要項

趣 旨	海外で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議への研究者の派遣に関して旅費及び滞在費などの経費を補助する。 募集は年度の前半期（4月～9月）と後半期（10月～3月）に開催予定の国際会議に対して、2回に分けて行う。
応募資格	海外で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議において招待講演並びに特別講演を行う研究者（一般の口頭発表あるいはポスター発表などは対象外）
助成金額	50万円以内/件
助成件数	前・後半期併せて2件程度
募集期間	① 2023年度後半期（10月～3月）に開催予定の会議に対して 令和5年(2023年)5月1日～6月15日 ② 2024年度前半期（4月～9月）に開催予定の会議に対して 令和5年(2023年)11月1日～12月15日 *2023年前半期(4月～9月)開催予定の会議への派遣募集は終了しています。
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 <u>申請は招待講演並びに特別講演を行う研究者本人が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・海外派遣補助金申請書（講演要旨等）（※） ・当該会議からの講演依頼状（電子メール可）の写し ・招待講演で発表することが明記されている当該会議のプログラム（ただし、申請時に間に合わない場合は提出予定時期を記載した理由書を添付すること。） （※）フォーマットは <u>募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。</u> （※）のない書類のフォーマットは任意。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、2023年度後半期は9月頃、2024年度前半期は3月頃にウェブサイトにて採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	原則、国際会議開催の1か月前に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	学会への参加に必要な経費（渡航費、滞在費等）

報告の義務	<p>1) 帰国後1か月以内に、「成果報告書」、「収支報告書」をマイページより提出すること。</p> <p>2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>2) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、会議名等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和5年(2023年)度 海外招聘補助金 募集要項

趣 旨	日本国内で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議への研究者の招聘に関して旅費及び滞在費等の経費を補助する。募集は年度の前半期(4月～9月)と後半期(10月～3月)に開催予定の国際会議に対して、2回に分けて行う。
応募資格	日本国内で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議へ招聘する海外研究者(一般の口頭発表或いはあるいはポスター発表などは対象外)
助成金額	50万円以内/件
助成件数	前・後半期併せて5件程度
募集期間	① 2023年度後半期(10月～3月)に開催予定の会議に対して 令和5年(2023年)5月1日～6月15日 ② 2024年度前半期(4月～9月)に開催予定の会議に対して 令和5年(2023年)11月1日～12月15日 *2023年前半期(4月～9月)に開催予定の会議の募集は終了しています。
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。 <u>申請は会議の会長(学会長または実行委員長)が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・海外招聘補助金申請書(講演要旨等)(※) ・招聘される研究者の講演依頼承諾書(電子メール可)の写し ・招聘される研究者が招待講演で発表することが明記されている当該会議のプログラム(ただし、申請時に間に合わない場合は提出予定時期を記載した理由書を添付すること。) (※)フォーマットは <u>募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。</u> (※)のない書類のフォーマットは任意。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、2023年度後半期は9月頃、2024年度前半期は3月頃にウェブサイトにて採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	原則、国際会議開催の1か月前に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	学会への参加に必要な経費(渡航費、滞在費等)

報告の義務	<p>1) 当該会議終了後 1 か月以内に、「成果報告書」、「収支報告書」をマイページより提出すること。</p> <p>2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>2) 採択された申請に関する情報（申請者及び招聘される研究者の氏名、所属、会議名等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9 階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
令和6年(2024年)度 奨学金 推薦要項

趣 旨	若手研究者の育成を目的に、日本の大学等研究機関において、創薬並びに生命科学に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生を対象として、奨学金を給付する。
受領候補者資格	1) 日本の大学等研究機関において、創薬並びに生命科学に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生、並びに翌年度大学院進学予定者。 2) 本財団以外より1件月額10万円を超える奨学金等助成金を受領している方は除く。
推薦者	1) 推薦件数は1推薦者につき1件とする。 2) 推薦者は受領候補者の研究指導員であること。
助成金額	7万円/月
助成期間	1年であるが、標準修業年限内であれば繰り返し応募可能 (助成期間は最長で標準修業年限とする)
助成件数	10件程度
募集期間	令和5年(2023年)11月1日～12月15日
推薦方法	本財団ウェブサイト 研究助成ページにある「奨学金 推薦方法」よりメールアドレスを登録後、自動送信されますメールに書かれている推薦用 URL より申請してください。 <u>(「奨学金推薦方法」は募集期間のみ入力可能)</u> (https://c-finds.com/business/grant/research/#syogaku) <u>申請は受領対象者を推薦する研究指導者が行うこと。</u> 【申請時必要書類】 ・申請書(履歴書:写真付)(※) (※)フォーマットは推薦用 URL より表示される入力フォームよりダウンロードすること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は3月に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
補助金の交付	3か月分を4、7、10、1月(原則25日)に、奨学金受領者本人の指定された銀行口座に振込む。

報告の義務	<p>1) 「研究報告書」を助成期間終了時（令和7年(2025年)3月31日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
そ の 他	<p>1) 本奨学金は、返還の義務はない。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告に公表・掲載する。</p> <p>4) 推薦者のマイページ登録は不要です。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団
臨床腫瘍学教育プログラム(STOFF 2023)派遣 募集要項

趣 旨	<p>米国で開催される臨床腫瘍学教育プログラム (STOFF) に国内のがん研究の若手の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医を派遣し、臨床腫瘍学の最新情報の習得並びに国内外からの STOFF 参加者約 20 名との国際的なネットワーク作りの機会を提供し、国内のがん研究の若手の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医への学術情報の提供及び教育の支援を図ることを目的とする。</p>
開 催 概 要	<p>開催時期：令和 5 年(2023 年)8 月 24 日～26 日 (米国 Society for Translational Oncology (STO) 事務局の都合により変更となる場合がある)</p> <p>開催会場：STO 事務局の定める米国内の施設。</p>
応 募 資 格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 原則 40 歳以下 (出産・育児等ライフイベントを考慮) のがん領域の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医であること。 2) 論文投稿等でがん領域に優れた研究実績があること。 3) 英語での STOFF の教育プログラムを聴講でき、議論に参加できること。 4) 営利企業に属していないこと。 5) 原則、STO 事務局が指定する全研修日程に参加が可能なこと。 6) 所属組織の長の承諾書を提出できる方。 7) 本財団担当者より、参加後に STOFF 受講に関するフィードバックを目的とした面談の要請があった場合は、協力できる方。
助 成 件 数	<p>原則 3 名 (主催者である米国 STO 事務局の意向により増減することがある)</p>
募 集 期 間	<p>令和 5 年 (2023 年) 3 月 1 日～ 3 月 31 日</p>
募 集 方 法	<p>当財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。</p> <p>申請は派遣を希望する本人が行うこと。</p> <p>【申請時必要書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請対象者が所属する組織の長からの承諾書 (※) ・英文履歴書 (※) <p>(※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。</p>

選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は5月末に採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
参加に関わる経費	必要経費は財団にて実費精算する。
報告の義務	1) STOFF研修終了後1か月以内に、「報告書」A4 1枚(※)をマイページより提出すること。 (※)フォーマットはマイページよりダウンロードすること。 2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。
その他	1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報(氏名、所属等)ならびに参加報告書を財団ウェブサイト及び財団活動報告集に公表・掲載する。
お問い合わせ	公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 STOFF 担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: iaao@c-finds.com

公益財団法人 中外創薬科学財団
IAAO 2023 新規聴講者 募集要項

趣 旨	国際がんフォーラム 2023 (IAAO 2023)では、がん研究の若手の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医への学術情報の提供及び教育の支援を図ることを目的として新規聴講者の参加公募枠を設ける。
開 催 概 要	開催日時：2023年7月28日(金)、29日(土) 開催会場：六本木アカデミーヒルズ 49 演者情報：1 st Announcement を参照
応 募 資 格	1) 原則申請時 40 歳以下 (出産・育児等ライフイベントを考慮) のがん領域の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医であること。 2) 論文投稿等でがん領域に優れた研究実績があること。 3) 英語での講演を聴講でき、また講演内容に関する議論に参加できること。 4) 原則、IAAO 全日程に参加が可能なこと。 5) 原則、営利企業に属していないこと。
助 成 件 数	20 名程度
募 集 期 間	令和 5 年 (2023 年) 3 月 1 日～ 3 月 31 日
募 集 方 法	当財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 申請は聴講を希望する本人が行うこと。 【申請時必要書類】 ・ IAAO 新規聴講者申請書 (※) (※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は 5 月末に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
参加に関わる経 費	必要経費は財団にて実費精算する。
報 告 の 義 務	1) フォーラム終了後に参加報告書 A4 1 枚程度(※)を、令和 5 年 (2023 年)8 月 30 日までにマイページより提出すること。 (※)フォーマットはマイページよりダウンロードすること。

	2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。
そ の 他	1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報(氏名、所属等)を財団ウェブサイト及び財団活動報告集に公表・掲載する。
お問い合わせ	公益財団法人 中外創薬科学財団事務局 IAAO 担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル 9 階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: iaao@c-finds.com

令和5年(2023年)度 収支予算書(正味財産増減予算書)

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業費	法人会計	合 計	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	3,000,000	0	3,000,000	
②特定資産運用益	0	0	0	
③受取寄付金(出捐寄附)	315,750,000	105,250,000	421,000,000	
(一般寄附)	1,000,000	0	1,000,000	
経常収益計	319,750,000	105,250,000	425,000,000	
(2) 経常費用				
①事業費			0	
役員報酬	12,000,000	0	12,000,000	
給料手当	21,500,000	0	21,500,000	
福利厚生費	3,800,000	0	3,800,000	
会議費	500,000	0	500,000	
旅費交通費	66,600,000	0	66,600,000	
通信運搬費	1,000,000	0	1,000,000	
減価償却費	500,000	0	500,000	
消耗品費	500,000	0	500,000	
印刷製本費	10,700,000	0	10,700,000	
賃借料	19,000,000	0	19,000,000	
諸謝金	10,500,000	0	10,500,000	
支払表彰金	7,000,000	0	7,000,000	
支払助成金	205,350,000	0	205,350,000	
委託費	4,500,000	0	4,500,000	
会場費	16,000,000	0	16,000,000	
情報調査費	5,000,000	0	5,000,000	
審査料	8,200,000	0	8,200,000	
雑費	500,000	0	500,000	
事業費計	393,150,000	0	393,150,000	
②管理費				
役員報酬	0	8,000,000	8,000,000	
給料手当	0	21,500,000	21,500,000	
退職給付費用	0	1,320,000	1,320,000	
福利厚生費	0	5,000,000	5,000,000	
会議費	0	8,000,000	8,000,000	
旅費交通費	0	1,500,000	1,500,000	
通信運搬費	0	1,200,000	1,200,000	
減価償却費	0	1,800,000	1,800,000	
消耗品費	0	500,000	500,000	
印刷製本費	0	2,000,000	2,000,000	
水道光熱費	0	2,000,000	2,000,000	
賃借料	0	13,000,000	13,000,000	
租税公課	0	200,000	200,000	
支払寄付金	0	5,000,000	5,000,000	
委託費	0	6,000,000	6,000,000	
新聞図書費	0	400,000	400,000	
雑費	0	27,830,000	27,830,000	
管理費計	0	105,250,000	105,250,000	
経常費用計	393,150,000	105,250,000	498,400,000	
当期経常増減額	△ 73,400,000	0	△ 73,400,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
当期経常外収益計			0	
(2) 経常外費用				
当期経常外費用計			0	
当期経常外増減額			0	
当期一般正味財産増減額			△ 73,400,000	
一般正味財産期首残高			249,400,000	
一般正味財産期末残高			176,000,000	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高			535,360,000	
指定正味財産期末残高			535,360,000	
III. 正味財産期末残高			711,360,000	